

香川県広域水道企業団 高松ブロック統括センター
工事黒板の記載例

(2025年10月)

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	
測 点	No.
状況 路線毎 工事看板設置状況	
受注者	

※設置箇所ごとに撮影すること
 ※工期延期があった場合は、工期延期後の写真も必要

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	
測 点	No.
状況 路線毎 工事標識設置状況	
受注者	

※設置箇所ごとに撮影すること
 ※工期延期があった場合は、工期延期後の写真も必要

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	
測 点	No.
状況 路線毎 交通誘導員配置状況	
受注者	

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	
測 点	No.
状況 実施月 安全衛生教育議事録 安全衛生教育実施状況 ○○月	
受注者	

※作業員全員の参加により月当たり、半日以上を割当てること

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	
測 点	No.
状況 実施月 K Y 活動実施状況	
受注者	

※その他必要な協議組織の設置及び運営状況を撮影すること（店社パトロール等）

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	
測 点	No.
状況 測点毎 着工前	
受注者	

※全測点で撮影すること
 ※家屋、構造物等で、後で苦情の出る可能性があると思われる場所も撮影しておくこと

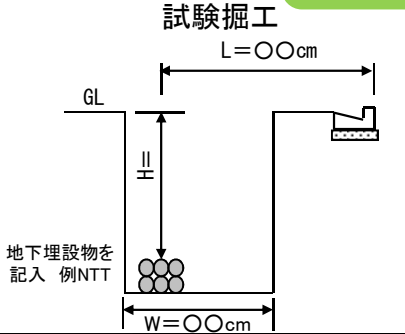
令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	
測 点	No.
状況 測点毎 しゅん工	
受注者	

※全測点、着工前と同じ箇所での撮影すること

凡例	
緑色	…実施毎に撮影
青色	…測点毎に撮影
茶色	…路線毎に撮影
紫色	…検査時に撮影
黒色	…段階確認の対象
黄色	…その他

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況 5箇所に1箇所 試験掘工 掘削状況 土砂 BH ○○ m³	
受注者	

※BHは設計値の規格を記入すること

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況 実施箇所 	
受注者	

※H、L、Wは実測値を記入すること
※実測寸法がわかるようにスタッフ等を一緒に撮影すること

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況 5箇所に1箇所 試験掘工 埋戻し完了	
受注者	

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況 測点毎 As舗装版切断工 切断状況 t = ○○ cm	
受注者	

※tは設計値を記入すること

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況 測点毎 As舗装版切断工 建設汚泥処理状況	
受注者	

※施工状況と積込み状況を撮影すること

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況 測点毎 舗装版取壊積込工 掘削・積込状況 BH ○○ m³ DT ○○ t	
受注者	

※BH、DTは設計値の規格を記入すること

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況 測点毎 舗装版取壊積込工 既設舗装厚測定 t = ○○ cm (t = ○○ cm)	
受注者	

※tは設計値を、() 内は実測値を記入し、実測寸法がわかるようにスタッフ等を一緒に撮影すること

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況 測点毎 残土処理工 As殻 機械積込状況 BH ○○ m³ DT ○○ t	
受注者	

※BH、DTは設計値の規格を記入すること

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況	
測点毎 機械掘削工 掘削状況 土砂 BH ○○ m³	
受注者	

※BHは設計値の規格を記入すること

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況	
測点毎 残土処理工 土砂 機械積込状況 BH ○○ m³ DT ○○ t	
受注者	

※BH、DTは設計値の規格を記入すること

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況	
測点毎 段確対象 掘削出来形状 W=○○cm (W=○○cm)	
受注者	

※H、Wは設計値を（）内は実測値を記入し、実測寸法がわかるようにスタッフ等を一緒に撮影すること
※段階確認時は立会者を記入すること

県道または、EF（融着継手）の場合	
令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況	
測点毎 砂埋戻工 (管底) 転圧状況	
受注者	

県道または、EF（融着継手）の場合

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況	
測点毎 段確対象 砂埋戻工 (管底) 出来形状 H=○○cm t=○○cm (○○cm) 管種及び 口径記入 ○○形 φ○○	
受注者	

※tは設計値を、（）内は実測値を記入するし、実測寸法がわかるようにスタッフ等を一緒に撮影すること
※段階確認時は立会者を記入すること

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況	
測点毎 砂埋戻工 水締め状況	
受注者	

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況	
測点毎 砂埋戻工 転圧状況 (振動コンパクタ)	
受注者	

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況	
測点毎 段確対象 砂埋戻工 出来形状 H=○○cm t=10cm (○○cm) 管種及び 口径記入 ○○形φ○○	
受注者	

※tは設計値を、（）内は実測値を記入し、管天を掘り出し、実測寸法がわかるようにスタッフ等を一緒に撮影すること
※段階確認時は立会者を記入すること

上記は例です。使用材料・接合要領等は設計図書・接合要領書等を確認し、「水道工事施工管理基準」に基づき撮影及び整理をすること。

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況 再生CR埋戻工 測点毎 転圧状況 1 回目 	
受注者	

※20cm毎転圧
 ※転圧状況の時は、スタッフは必要なし

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	
状況 再生CR埋戻工 測点毎 出来形状 1 回目 	
受注者	

※実測寸法がわかるようにスタッフ等を一緒に撮影すること

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況 再生CR埋戻工 測点毎 転圧状況 2 回目 	
受注者	

※20cm毎転圧
 ※転圧状況の時は、スタッフは必要なし

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況 再生CR埋戻工 測点毎 出来形状 2 回目 	
受注者	

※実測寸法がわかるようにスタッフ等を一緒に撮影すること

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況 再生CR埋戻工 測点毎 転圧状況 3 回目 	
受注者	

※20cm毎転圧
 ※転圧状況の時は、スタッフは必要なし

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況 再生CR埋戻工 測点毎 出来形状 3 回目 	
受注者	

※実測寸法がわかるようにスタッフ等を一緒に撮影すること

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況 路盤工 (RM30) 測点毎 t = ○○cm 転圧状況 (タンパ) 	
受注者	

※路盤材は設計材料を記入すること
 ※tは設計値を記入すること

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況 路盤工 (RM30) 測点毎 出来形状 	
受注者	

※路盤材は設計材料を記入すること
 ※tは設計値を、()内は実測値を記入すること
 ※実測寸法がわかるようにスタッフ等を一緒に撮影すること

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況 表層工（仮復旧） 測点毎 t = ○○cm 転圧状況（振動コンパクタ）	
受注者	

※tは設計値を記入すること

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況 表層工（仮復旧） 測点毎 t = ○○cm (○○cm) 出来形状状況	
受注者	

※tは設計値を、()は実測値を記入すること
 ※路盤まで掘り出し、実測寸法がわかるようにスタッフ等と一緒に撮影すること

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況 表層工（仮復旧） 測点毎 t = ○○cm (○○cm) 完了	
受注者	

※tは設計値を、()は実測値を記入すること
 ※仮復旧箇所の全景を撮影すること

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況 舗装復旧工 測点毎 As舗装版切断工（影響部） 切断状況 t = ○○cm	
受注者	

※tは設計値を記入すること

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況 舗装復旧工 測点毎 As舗装版切断工（影響部） 建設汚泥処理状況	
受注者	

※施工状況と積込み状況を撮影すること

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況 舗装復旧工 測点毎 舗装版取壊状況 BH ○○ m ³ DT ○○ t	
受注者	

※BH、DTは設計値の規格を記入すること

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況 舗装復旧工 測点毎 残土処理工 As殻 機械積込状況 BH ○○ m ³ DT ○○ t	
受注者	

※BH、DTは設計値の規格を記入すること

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況 舗装復旧工 測点毎 不陸整正工 補足材有（RM30） t = 2 cm	
受注者	

※補足材の有無及び設計材料を記入すること
 ※tは設計値を記入すること

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況 測点毎 舗装復旧工 路盤出来形状状況 t=○○cm	
受注者	

※実測寸法がわかるようにスタッフ等を一緒に撮影すること

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況 測点毎 舗装復旧工 乳剤散布状況 (ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ or ﾀｯｸｺｰﾄ)	
受注者	

※舗装切断面への乳剤散布状況を確認できるように撮影すること

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況 測点毎 舗装復旧工 乳剤散布 完了 (ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ or ﾀｯｸｺｰﾄ)	
受注者	

※舗装切断面への乳剤散布状況を確認できるように撮影すること

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況 測点毎 舗装復旧工 砂散布状況	
受注者	

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況 測点毎 舗装復旧工 アスファルト合材 到着温度測定 ○○○℃	
受注者	

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況 測点毎 舗装復旧工 アスファルト敷均し状況	
受注者	

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況 測点毎 舗装復旧工 敷均し後温度測定 ○○○℃	
受注者	

※ 110℃以上

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況 測点毎 舗装復旧工 アスファルト転圧状況 (振動コンパクタ)	
受注者	

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況	
測点毎	
舗装復旧工	
開放温度測定	
○○℃	
受注者	

※ 50℃以下

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況	
測点毎	
舗装復旧工	
完了	
受注者	

※ 本復旧箇所の全景を撮影すること

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況	
測点毎	
区画線工	
区画線復旧状況	
受注者	

機械施工にて復旧する場合

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況	
全体で1箇所	
段確対象	
プルフローリング試験工	
実施状況	
立会者 ○○	
受注者	

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況	
全体で1箇所	
段確対象	
現場密度試験工	
実施状況	
立会者 ○○	
受注者	

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況	
10箇所に1箇所	
水替工	
水替状況	
受注者	

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況	
処分場毎	
建設廃棄物処分状況 (アスファルト)	
受注者	

※Co、廃プラ等も同様

※処分地が確認出来る看板等と一緒に撮影すること

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	土木工事
測 点	No.
状況	
処分場毎	
残土処分状況 (土砂)	
受注者	

※処分地が確認出来る看板等と一緒に撮影すること

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	
測 点	No.
状況 置場毎 残土等仮置場状況	
受注者	

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況 置場毎 材料置場状況 (管材料置場)	
受注者	

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況 実施箇所 管材料出庫状況 (川添資材倉庫)	
受注者	

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況 実施箇所 管材料返納状況 (川添資材倉庫)	
受注者	

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況 実施箇所 段確対象 材料確認 切管用補修塗料 ホリエイフスリーブ 管明示テープ 管明示シート 等 立会者 ○○	
受注者	

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況 測点毎 管明示テープ工 貼付状況	
受注者	

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況 測点毎 鋳鉄管 or ホリエイフ管 吊込据付状況 (機械 or 人力)	
受注者	

GX形等の場合

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況 管種口径別に10測点に1箇所 管接合状況 (○○形) 管の清掃	
受注者	

※原則、工事施工前に撮影すること

※貼付後、管全体を撮影

上記は例です。使用材料・接合要領等は設計図書・接合要領書等を確認し、「水道工事施工管理基準」に基づき撮影及び整理をすること。

GX形等の場合

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況 管種口径別に10測点に1箇所 管接合状況（○○形） ロックリング等の確認	
受注者	

GX形等の場合

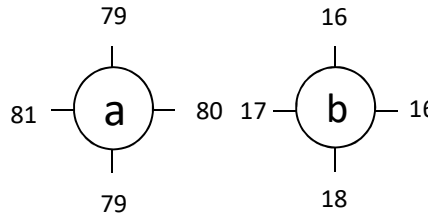
令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況 管種口径別に10測点に1箇所 管接合状況（○○形） ゴム輪のセット	
受注者	

GX形等の場合

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況 測点毎 段階対象 管接合状況（○○形） 接合状況	
受注者	

※接合器具による接合状況を撮影
 ※段階確認時は立会者を記入すること

GX形等の場合

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況 測点毎 段階対象 φ○○mm GXチェック状況 	
受注者	

※GX形等耐震継手の測点毎に撮影すること
 ※チェックシートは、8箇所記入すること
 ※段階確認時は立会者を記入すること

GX形等の場合

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況 管種口径別に10測点に1箇所 異形管接合状況（○○形） 挿入量の確認	
受注者	

※挿入量を明示しているところ撮影

GX形等の場合

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況 管種口径別に10測点に1箇所 φ○○mm GX異形管チェック状況 施工管理用突部	
受注者	

※隙間ゲージ(0.5mm厚)で確認しているところ撮影

GX形等の場合

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況 管種口径別に10測点に1箇所 φ○○mm GX異形管チェック状況 締め付けトルク確認状況 G-Link 100N・m	
受注者	

※トルクレンチによる確認状況を撮影

上記は例です。使用材料・接合要領等は設計図書・接合要領書等を確認し、「水道工事施工管理基準」に基づき撮影及び整理をすること。

EF（融着継手）の場合

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況	10測点に1箇所
管接合状況（HPPE管）	
融着面のマーキング	
受注者	

EF（融着継手）の場合

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況	10測点に1箇所
管接合状況（HPPE管）	
融着面の切削	
受注者	

EF（融着継手）の場合

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況	10測点に1箇所
管接合状況（HPPE管）	
融着面の清掃	
受注者	

※エタノール又はアセトンを使用すること
 ※使用材料が確認できるように撮影すること

EF（融着継手）の場合

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況	10測点に1箇所
管接合状況（HPPE管）	
管と継手の固定	
受注者	

EF（融着継手）の場合

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況	測点毎 段階対象
管接合状況（HPPE管）	
融着状況	
融着時間 ○○○○ 電気融着機 ○○○○ 発電機 ○○○○ 電機機 ○○○○ インジケータ ○○○○ 容量確認 OK	
受注者	

※必要な発電機容量を確保しているか確認すること
 ※段階確認時は立会者を記入すること

令和 ○○ 年度

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況	測点毎
ポリエチレンスリーブ被覆状況 or 浸透防止スリーブ被覆状況	
受注者	

※ラップ長さ、固定状況が確認できるよう撮影

令和 ○○ 年度

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況	測点毎 段階対象
配管状況 	
受注者	

※H、Lは設計値を、（ ）は実測値を記入すること
 ※段階確認時は立会者を記入すること

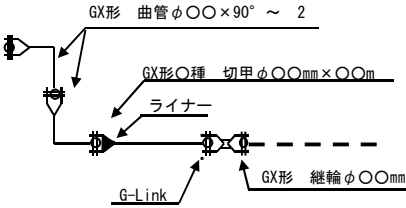
令和 ○○ 年度

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況	測点毎
管明示シート工	
設置状況 H = 30cm	
受注者	

※各測点毎に必要な
 ※F.Hから30cm下がりのところに設置すること
 ※スタッフをあてて撮影すること

上記は例です。使用材料・接合要領等は設計図書・接合要領書等を確認し、「水道工事施工管理基準」に基づき撮影及び整理をすること。

異形管・切管を布設した場合

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況	実施箇所
配管状況  GX形 曲管φ○○×90° ~ 2 GX形○種 切甲φ○○mm×○○m ライナー G-Link GX形 継輪φ○○mm	
受注者	

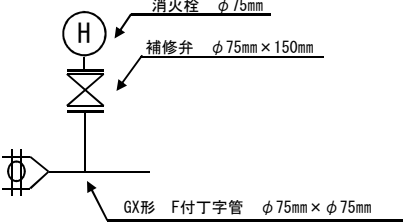
※異形管、切管箇所等はすべて撮影すること
※深度・占用位置等の変化が確認できるように
スタッフ等を用いて撮影すること

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況	実施箇所
仕切弁設置状況 (φ○○mm)	
受注者	

※水平器で水平が確認できるように撮影すること

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況	実施箇所
仕切弁ボックス据付状況 ボックス3号 受台コンクリート	
受注者	

※水平器で水平が確認できるように撮影すること

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況	実施箇所
消火栓設置状況  消火栓 φ75mm 補修弁 φ75mm×150mm GX形 F付丁字管 φ75mm×φ75mm	
受注者	

※水平器で水平が確認できるように撮影すること
※空気弁も同様

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況	実施箇所
レジコンボックス据付工 ボックス据付状況 シール塗布状況	
受注者	

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況	実施箇所
レジコンボックス据付工 ボックス据付出来形状況	
受注者	

※水平器で水平が確認できるように撮影すること

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況	実施箇所
レジコンボックス据付工 鉄蓋設置状況 無収縮モルタル充填状況	
受注者	

※無収縮モルタルを流し込んでいる状況を撮影すること

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況	実施箇所
レジコンボックス据付工 完了	
受注者	

※水平器で水平が確認できるように撮影すること

上記は例です。使用材料・接合要領等は設計図書・接合要領書等を確認し、「水道工事施工管理基準」に基づき撮影及び整理をすること。

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況	管種口径別に10箇所1箇所
管切断・挿し口加工状況	
管種確認 GX形1種管φ○○mm	
受注者	

※受口の表示、1種管の白色ｽﾌﾟﾚｰ表示等を撮影

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況	管種口径別に10箇所1箇所
管切断・挿し口加工状況	
切断機設置・切断状況 (使用機械名を記入)	
GX形1種管φ○○mm×○○m	
受注者	

※専用工具等による切断状況を撮影

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況	管種口径別に10箇所1箇所
管切断・挿し口加工状況	
溝深さの確認	
受注者	

※チェックゲージを使用すること(φ75～450)
※φ500mm以上の寸法は接合要領書を参考

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況	管種口径別に10箇所1箇所
管切断・挿し口加工状況	
挿し口端面から溝までの距離確認	
受注者	

※チェックゲージを使用すること(φ75～250とφ300～450はチェックゲージが異なるので注意)
※φ500mm以上の寸法は接合要領書を参考

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況	管種口径別に10箇所1箇所
管切断・挿し口加工状況	
切断部又は分割部の 面取り加工状況	
受注者	

※φ75～450mm(ﾀｯﾋﾟﾝねじﾀｲﾌﾟ適用)

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況	管種口径別に10箇所1箇所
管切断・挿し口加工状況	
挿し口加工部の補修状況 (補修塗料 ○○○)	
受注者	

※ﾀﾞｸﾀｲﾙ鉄管切管鉄部用塗料を使用すること
※塗料の種類が確認できるように撮影すること

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況	管種口径別に10箇所1箇所
管切断・挿し口加工状況	
挿し口リング取付確認 (ﾀｯﾋﾟﾝ or リﾍﾞｯﾄ)	
受注者	

※0.5mm厚の隙間ゲージにて確認(ﾀｯﾋﾟﾝ)

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況	管種口径別に10箇所1箇所
管切断・挿し口加工状況	
仕上がり確認	
受注者	

※全景撮影
※施工管理用の白線を明示すること

上記は例です。使用材料・接合要領等は設計図書・接合要領書等を確認し、「水道工事施工管理基準」に基づき撮影及び整理をすること。

ポリ管・ビニ管の管切断状況

令和 〇〇 年度	
〇〇〇〇〇〇配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況	管種口径別に10箇所1箇所
管切断状況	
HPPE管 φ〇〇mm×〇〇m	
受注者	

※所定のパイプカッターを使用して切断すること

令和 〇〇 年度	
〇〇〇〇〇〇配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況	実施箇所
切管出来形	
HPPE 乙切管 φ〇〇mm×〇〇m or GX形 甲切管 φ〇〇mm×〇〇m	
受注者	

※実測寸法がわかるようにリボンテープ等を一緒に撮影すること

令和 〇〇 年度	
〇〇〇〇〇〇配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況	実施箇所
水圧試験工 段確対象	
開始日時 令和〇年〇月〇日 AM 〇〇時〇〇分 開始圧力 0. 75Mpa	
立会者 〇〇	
受注者	

※水圧ゲージ、記録用紙、時計、立会者、黒板が写るように撮影すること

令和 〇〇 年度	
〇〇〇〇〇〇配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況	実施箇所
水圧試験工 段確対象	
終了日時 令和〇年〇月〇日 AM 〇〇時〇〇分 終了圧力 〇〇〇Mpa	
立会者 〇〇	
受注者	

※水圧ゲージ、記録用紙、時計、立会者、黒板が写るように撮影すること

令和 〇〇 年度	
〇〇〇〇〇〇配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況	実施箇所
洗管工	
受注者	

※配管状況、洗管状況を撮影すること

令和 〇〇 年度	
〇〇〇〇〇〇配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況	実施箇所
段確対象	
不断水T字管取付工	
水圧試験状況 〇〇〇Mpa	
立会者 〇〇	
受注者	

※立会は企業団監督員が行います

令和 〇〇 年度	
〇〇〇〇〇〇配水管更新工事	
工 種	配管工事
測 点	No.
状況	実施箇所
段確対象	
インサート弁取付工	
水圧試験状況 〇〇〇Mpa	
立会者 〇〇	
受注者	

※立会は企業団監督員が行います

上記は例です。使用材料・接合要領等は設計図書・接合要領書等を確認し、「水道工事施工管理基準」に基づき撮影及び整理をすること。

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	給水工事
測 点	栓番 1 2 3 4 5 6 (○○宅)
状況	
栓番毎 分水栓取付穿孔状況	
受注者	

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	給水工事
測 点	栓番 1 2 3 4 5 6 (○○宅)
状況	
栓番毎 配管状況 サドル付分水栓 (P) φ100×φ20 ~ 1 KMP (分水用) φ20 ~ 1 PP φ20 ~ 2.0m SKXソケット (P×V) φ20×φ16 ~ 1 SKXパイプエンド (V) φ16 ~ 1	
受注者	

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	給水工事
測 点	栓番 1 2 3 4 5 6 (○○宅)
状況	
栓番毎 メータボックス設置状況	
受注者	

※As、Co、タイル等の箇所については本復旧後に撮影すること
 ※水平器で水平が確認できるように撮影すること

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	給水工事
測 点	栓番 1 2 3 4 5 6 (○○宅)
状況	
10箇所毎に1箇所 給水管水圧試験工 止水栓コマ取外し状況 水圧試験状況 令和○年○月○日 AM ○○時○○分	
受注者	

※全景及び水圧ゲージの数値等が確認できるように撮影すること
 ※試験水圧1.75Mpaを負荷して、1分間保持され、目視にて漏

令和 ○○ 年度	
○○○○○配水管更新工事	
工 種	給水工事
測 点	栓番 1 2 3 4 5 6 (○○宅)
状況	
10箇所毎に1箇所 オフセット測量状況	
受注者	

※配水管等の測量状況写真をもって代用可とする。

・ 給水土工については、10箇所毎に1箇所撮影すること
 (撮影箇所は配水管と同様とする)

令和 〇〇 年度	
〇〇〇〇〇〇配水管更新工事	
工 種	中間検査
測 点	No.
状況	
L=〇〇cm (〇〇cm) 中間検査	
管種及び口径記入	
〇〇形φ〇〇 (〇〇cm) 立会者 〇〇検査員	
受注者	

※路盤材は設計材料を記入すること
※H、L、Wは設計値を、() は実測値を記入し、実測寸法がわかるようにスタッフ等を一緒に撮影すること

GX形等の場合

令和 〇〇 年度	
〇〇〇〇〇〇配水管更新工事	
工 種	中間検査
測 点	No.
状況	
GXφ〇〇mm 継手チェック状況	
立会者 〇〇検査員	
受注者	

EF（融着継手）の場合

令和 〇〇 年度	
〇〇〇〇〇〇配水管更新工事	
工 種	中間検査
測 点	No.
状況	
HPPEφ〇〇mm 継手チェック状況	
令和〇年〇月〇日 継手No.④	
通電終了 9:18	
固定解除 9:28(10分間)	
インジケータ確認 OK	
立会者 〇〇検査員	
受注者	

※布設年月日を記入すること

令和 〇〇 年度	
〇〇〇〇〇〇配水管更新工事	
工 種	しゅん工検査
測 点	No.
状況	
コア厚測定	
1=55	
2=54	
3=54	
4=54	
平 均=54	
立会者 〇〇検査員	
受注者	